

10/27 ~ 11/24 荒尾の「芸術の秋」を感じる ～第38回荒尾市民文化祭～

市民から募集した作品が展示され、来場者を楽しませました。



荒尾市民文化祭は文化センターで行われ、1カ月間にわたって、さまざまな芸術が披露されました。日舞・三曲・フラダンス・吟剣詩舞などの合同発表会や劇団かたつむり・混声合唱団 ARAO の発表会が行われたほか、詩・俳句などの文芸展、書道・写真・陶芸などの総合美術展、華道展なども行われました。訪れた人は出品者の日頃の取り組みの成果を楽しみました。

文芸展・総合美術展では140人が入賞し、表彰式で賞状と副賞を受けました。



1～2 楽器演奏・歌・踊りなど、たくさんの方が日頃の学びの成果を披露しました。3 児童生徒作品展では、子どもたちの感性豊かな作品が展示されました。4 総合美術展では、木竹籐・絵画・押花などの力作が展示され、会場を彩りました。



11/9 追悼の一日 ～三川鉱炭じん爆発50年式典～

坑口前に設置された祭壇に献花する遺族の皆さん。



戦後最大の炭鉱事故として死者458人・一酸化炭素中毒者839人を出した三井三池炭鉱三川鉱（大牟田市）炭じん爆発事故から50年を迎えました。犠牲となった人への追悼と遺族や今も後遺症が残る人たちへお見舞いの意を込めて、三川鉱内で式典が行われ、450人ほどが参列して哀悼の意を捧げました。荒尾市民も多く被災したことから、式典実行委員会の一員として前畑市長・迎市議会議長・那須荒尾商工会議所会頭ら市関係者などが参列して、献花を行いました。

11/20 県内最大のメガソーラー ～「熊本荒尾ソーラーパーク」立地協定調印式～

荒尾ソーラーパーク（熊本県荒尾市）の立地協定調印式。右から、前畑市長、熊本県知事、蒲島県議。



ソフトバンクグループで再生可能エネルギー事業を展開するSBエナジーと三井物産が、大島に大規模太陽光発電（メガソーラー）施設を設置することが決まり、熊本県庁で立地協定を締結しました。県内で最大の22.4メガワットの電力を発電し、年間に市内全世帯の4分の1にあたる6,000世帯分ほどの電力を賄うことができるようになります。来年1月から着工し、平成27年1月には「熊本荒尾ソーラーパーク」として運転を開始する予定です。

10/26 地域のみんでお祝い ～平井小学校創立140周年記念行事～

平井小児童と地区住民で向かい合わせになって校歌を斉唱しました。



平井地区協議会と平井小学校が共催して、平井小学校創立140周年記念行事は開催されました。同行事は平井小学校で行われ、平井小の全児童や地域住民など200人が参加しました。

記念式典や記念ランドゴルフを通して、さまざまな世代で交流を深めながら、平井小の創立を祝いました。参加者はPTAや地域の方が用意したおにぎりや豚汁を味わいながら、長い歴史と伝統を刻んだ小学校の思い出話に花を咲かせていました。

10/29 地域で高齢者を見守ります ～深瀬ヶ丘認知症徘徊模擬訓練～

徘徊者役の市職員（左）に声をかける訓練参加者（右）。



深瀬ヶ丘公民館で市で初めとなる認知症徘徊模擬訓練は行われました。認知症の人が地域で方向不明になったと想定して、地域の連絡網の確認や認知症の人に対する声かけ訓練を行いました。参加者は「会話での誘導が難しい」「地域の人との協力が重要」と話し、地域で高齢者を見守るためには日頃から地域の人と「顔見知りの関係」を作って、情報交換を行い、地域で互いを支え合える関係を築いていくことが大切だと改めて感じていました。

地域の活動 掲示板 12月 (11月8日現在)

問くらしいきいき課市民応援係
☎ 63-1395

＊参加しませんか？ 地域イベント

イベント名	日時	場所・主催
歩け歩け大会	8日(日) 午前10時～	府本地区内 府本地区協議会
別当塚古墳群清掃	15日(日) 午前9時～	別当塚古墳群 みどりが丘元氣かい
ミニ門松づくり	22日(日) 午前10時～ (午前9時30分受付)	万田中央地区体育館 万田中央地区協議会
子ども消防団夜警	27日(金) 午後6時30分～	八幡地区一帯 八幡地区協議会

第1回みどりまつり



主催 緑ヶ丘地区協議会

第9回有明ふれ愛まつり



主催 有明元氣づくり

イベント スナップ

各地区で、さまざまなイベントが開催されました。スポーツや祭りなどでにぎわい、どの会場も笑顔で溢れていました。

健康歴史ウォーキング



主催 八幡地区協議会

小学生ドッチビー大会



主催 よかまち中央会

ホテルの放流



主催 一小校区元氣づくり委員会

府本地区敬老会



主催 府本地区協議会